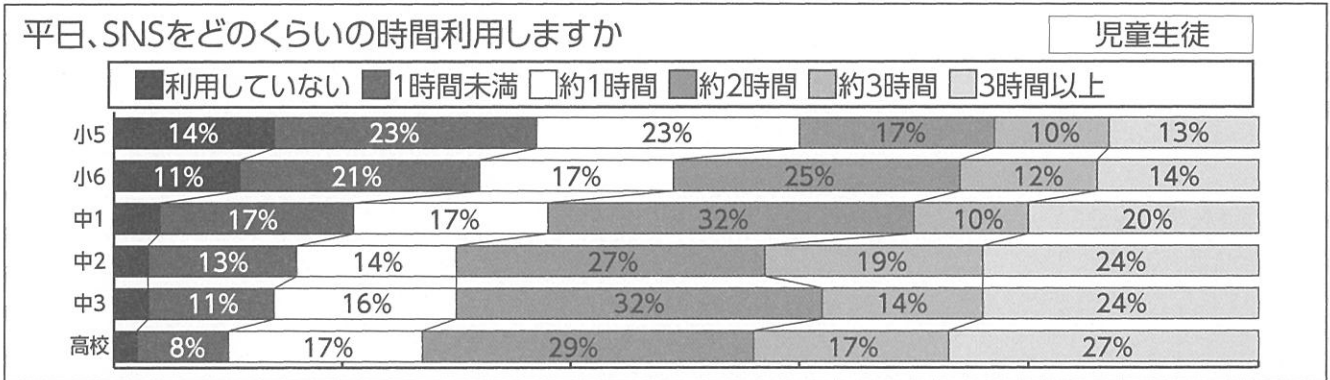


# のぞましい家庭教育のしおり

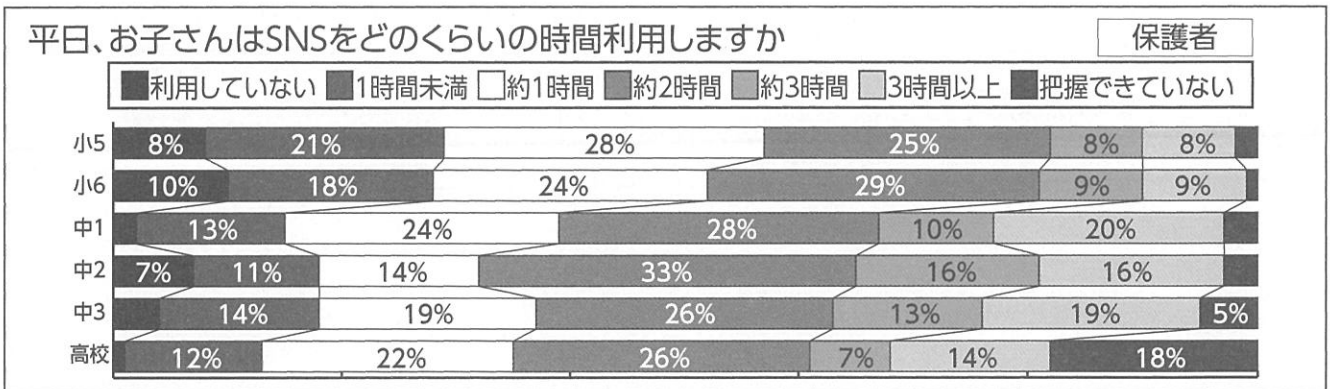
## のぞましい家庭教育を目指して ～SNS等の安全な利用に関する実態調査～(1) (児童・生徒、保護者対象)

これまでインターネットや携帯電話に関する調査を行ってきましたが、昨今では、長時間利用による健康被害やSNSにおけるトラブルなどが問題視されるようになってきました。それを受けて、令和5年度は、刈谷市内の小学校、中学校、高等学校の児童生徒、保護者を対象に、「SNS等の安全な利用に関する実態調査」を行いました。SNSの正しい利用は、大人になってからも必要になります。SNSに触れ始める小中学生の時に、ご家庭で話題にいただけると幸いです。

(グラフの4%以下の数字については省略してあります。)



学年が上がるにつれ、長くなっていることが分かります。2時間以上使う児童生徒は、小6では約50%、中1では約60%、中2・中3・高校では約70%を超えています。



上記にある児童生徒の回答と保護者の回答を比較すると、SNSを1時間または2時間利用していると回答した児童生徒の時間数と保護者の把握している時間数に差があることがわかります。高校生になると、保護者の「把握できていない」割合が18%と増え、子どもたちに使い方を任せている家庭が増えていると推察できます。「把握できていない」と答えた家庭では、子どもが3時間以上利用していることも考えられます。長時間利用を心配している家庭は、一度、お子さんとSNSの利用時間について、話し合ってみてはいかがでしょうか。

一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 **子ども相談センター** ～子どもに関する相談の総合的な窓口～

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎：62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 **青少年電話相談** ☎：23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 **こころの電話** ☎：052-261-9671 10時～22時

